



白河第二高等学校
保 健 室
令和7年10・11月号

気温が下がり空気が乾燥する季節になり、感染症の流行シーズンがやってきました。特に今は、インフルエンザが流行しています。ウイルスや細菌は見えないから怖い、とむやみにおびえる必要はありません。日頃の生活で少し意識を変えるだけで、感染症は予防できます。できているかチェックリストで確認してみましょう。

かぜひきさん急増中！

感染症は防げます。生活を振り返ってみましょう。

感染症
予防

5つの基本



1 三密（密集・密接・密閉）の回避、換気

感染症にならないためにはウイルスなどと接触する機会を減らすのが一番です。三密を避け、換気を心がけましょう。

チェック ✓

- 不特定多数の人がいる場所では、人との間隔をあけている
- 室内にいるときは換気を意識している
- 感染症が流行しているときは人込みを避けている



2 マスクの着用、咳エチケット

ウイルスなどと接触しても体に入れなければ、感染症はありません。のために有効なのがマスクです。また、人にうつさないためにも、マスクがないときは咳やくしゃみをする際は、ハンカチやティッシュ、袖で口と鼻をおおいましょう。

チェック ✓

- 感染症の流行状況や周囲の様子に応じてマスクをついている
- 咳エチケットを意識している



3 清潔にする

ウイルスなどを体の中に入れないためには、清潔にすることも大切です。手洗いなどの清潔を意識した行動を心がけましょう。

チェック ✓

- 外出後、食事の前、トイレの後などに必ず手洗いをしている
- アルコール消毒をしている
- 爪を短く整えている
- 鼻水はすすぐらず鼻をかんでいる



4 規則正しい生活

免疫力が高ければ、もしウイルスなどが体に入っても感染症は発症しません。免疫力を高める秘訣は規則正しい生活です。また、睡眠不足やストレスは免疫力を低下させてしまいます。

チェック ✓

- 適度な運動をしている
- バランスの良い食事をしている
- 十分な睡眠をとっている
- お風呂は湯船につかっている



5 無理しない

体が弱っているとウイルスが体に入ったときに負けてしまいます。無理をして体力を消耗しないようにしましょう。

チェック ✓

- 体調が悪いときは家でゆっくりしている
- 症状がつらいときは病院に行く



できていないことがあっても、これからやっていけば大丈夫です。一つずつできることを増やして、感染症になりにくい生活を送りましょう。

健康診断の結果について

4~6月に実施した健康診断では、病気の疑いのある方にお知らせしていますので、病院では「心配なし」と診断されることもあります。でも、視力の低下など毎年のことだから..わかっているから..とそのままにするのではなく、定期受診の目安としていただければと思います。

「受診のおすすめ」を渡されて、まだ医療機関を受診していない方は受診しましょう。受診した方で結果報告書を出し忘れている方は保健室に提出を!!



11月8日は
いい歯日